

# からくり人形の世界

—その歴史とメカニズム—

平成24年7月21日(土)～9月17日(月) (休館日:毎週月曜日、ただし9月17日を除く)



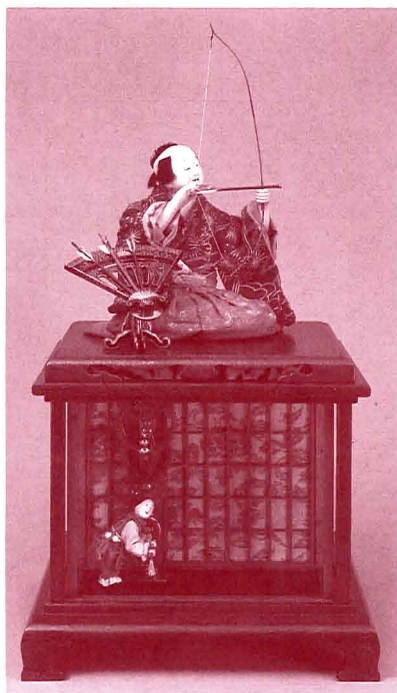
最初に発見された文字書きからくり人形(東野進氏蔵)

「茶運び人形」に代表される座敷からくりは江戸時代に室内の観賞用として製作されました。その動力源は人力によるものやゼンマイ、水銀などさまざまです。現在見つかったもので座敷からくりの最高傑作は、「弓曳童子」と「文字書きからくり人形」といわれています。これらは多数のカムや歯車の組み合わせによって複雑な動作をします。

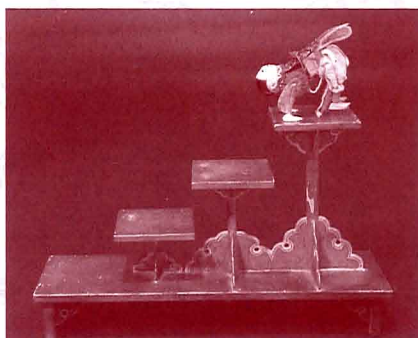
その人形のひとつが平成21年、安城市古井町内の旧家から発見されました。現在は動きませんが、錘の重さが動力源となり「松」と「竹」の2文字を同時に書きます。また、自動で動く座敷からくり人形としては日本で2体目で、構造などから江戸時代後期に製作されたものと思われ、当時の最高水準の技術で作られました。

本展覧会では、からくり人形が描かれた引札などを通して、その歴史をたどるとともに、あらゆる動力源を利用して動くからくり人形を展示します。そして今回の展示を機に製作した文字書きからくり人形の複製品から、そのメカニズムを紹介します。

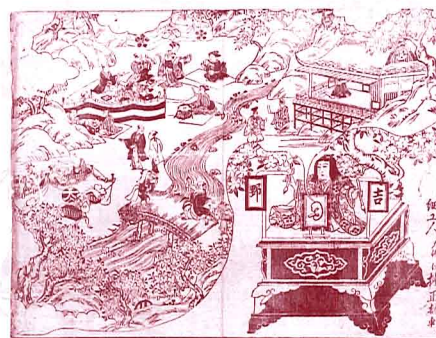
注目は、最初に発見された文字書きからくり人形と本館蔵の文字書きからくり人形の初顔合わせが実現します。また、幕末に「からくり儀右衛門」と呼ばれた田中久重作の弓曳童子もあわせてご覧いただけます。この機会をお見逃しなく!



弓曳童子(トヨタコレクション)



段返り人形(博物館さかの人形の家蔵)



引札「吉野花見の宴」(個人蔵)

## からくり人形の実演 エントランスホール

■ 7月21日(土)・9月17日(月) 午前11時、午後1時、3時から  
最初に見つかった文字書きからくり人形などの実演  
実演:東野進・秀規氏(ゆめからくり一座)

■ 7月29日(日) 午前11時、午後1時、3時から  
茶運び人形・弓曳童子・本館所蔵  
文字書きからくり人形複製品などの実演  
実演:九代玉屋庄兵衛氏(からくり人形師)

## 現代ロボットの実演 エントランスホール

■ 8月12日(日) 午前11時、午後1時、3時から  
「ロボットラボ」鉄人ロボットなどの実演  
実演:愛知工業大学(古橋研究室)

■ 9月2日(日) 午前11時、午後1時、3時から  
「ロボットパフォーマンスショー」  
黒田節ロボットなどの実演 実演:ロボスクエア

## 展示解説・本館所蔵文字書きからくり人形複製品の実演

■ 7月22日(日)・8月4日(土)・11日(土)・26日(日)・9月8日(土)・16日(日) 午前10時、午後2時から

2階講座室・エントランスホールのイベントは無料、展示解説は特別展観覧券が必要です。

## ● 安祥文化のさと ●

# 安城市歴史博物館

Anjo city museum of history

〒446-0026

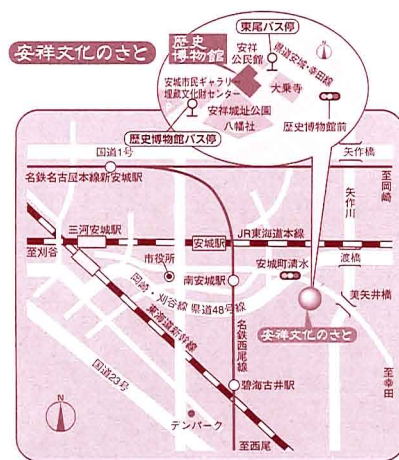
愛知県安城市安城町城堀30番地

TEL (0566) 77-6655



## あんくるバス(市街地線1番系統)川島行き時刻表

JR安城駅(発)	9:41	11:13	13:31	15:03
名鉄南安城駅(発)	9:45	11:17	13:35	15:07
歴史博物館(着)	9:51	11:23	13:41	15:13



## ◆利用案内◆

[開館時間]

AM9:00～PM5:00(入館はPM4:30まで)

[交通案内]

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
  - JR東海道本線安城駅よりあんくるバス(市街地線1番系統)川島行き10分
  - JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- \*無料駐車場(250台収容)あります。



環境にやさしい植物油インキを使用しています。